

中国・四国地区肢体不自由 特別支援学校PTA連合会 研修会 香川高松大会

11月15日（木）～16日（金）本校にて上記の大会が行われました。

県外からは70名のPTA会員の参加がありました。

1日目は、本校にて学校見学、分科会、全体会、情報交換会、2日目はサンポート高松にて講演会を行いました。分科会は「家庭での防災について―被災の現実、隣人に学ぼう―」というテーマで3つの班に分かれて討議を行いました。また、アドバイザーとして香川大学創造工学部 客員教授 岩原廣彦氏、香川大学創造工学部 教授 井面仁志氏、香川県防災士会 野崎恭一氏の3名の専門家にアドバイスをいただきながら討議を進めていきました。活発な意見交換により充実した分科会になったようです。

お昼は、福祉サービス事業所「D o やまびこ」さんのうどん弁当を食べました。うどんカーにも来ていただき、温かいうどんを提供していただきました。好評でした。

また、講演会では、講師として東京大学先端技術研究センター人間支援工学分野教授 中邑賢龍氏をお迎えして「iPadを装備すれば冒険に出られる―魔法のプロジェクトの実践から―」という演題で講演を、講演会のなかで本校教諭3名が発表をしました。参加者からはもっと話が聞きたかったとの感想が聞かれました。

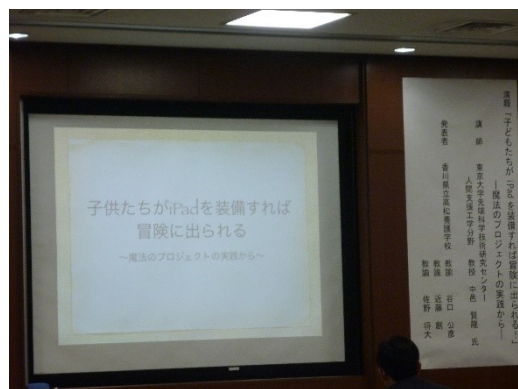
参加された保護者の皆様、お疲れ様でした。



開会式 会長挨拶



分科会



講演会

